

### 第3節 行政訴訟事件の概要

#### 1 概況

全労委が交付した命令に対し、平成28年中に新たに地裁に行政訴訟が提起されたものは17件で、このうち、都道府県労委が交付した初審命令に対するものは7件（使用者側提起7件）、また、中労委が交付した再審査命令に対するものは10件（労働者側提起1件、使用者側提起9件）である。

その結果、前年からの繰越しを含めた係属件数の総数は100件で、このうち都道府県労委関係は41件（地裁15件、高裁13件、上告提起6件、上告受理申立て7件）、中労委関係は59件（地裁24件、高裁15件、上告提起9件、上告受理申立て11件）である。

また、終結件数の総数は58件である。このうち都道府県労委関係事件は27件で、終結区分別にみると、判決・決定が24件（地裁8件、高裁7件、上告4件、上告受理申立て5件）、取下・和解が3件である。一方、中労委関係事件は31件で、終結区分別にみると、判決・決定が28件（地裁11件、高裁10件、上告3件、上告受理申立て4件）、取下・和解が3件である（第17表及び巻末統計表第10-1表参照）。

第17表 行政訴訟新規提起状況

（単位：件）

年		年				
		24	25	26	27	28
都道府県 労委	労	4	3	3	5	0
	使	6	8	14	5	7
	計	10	11	17	10	7
中 労 委	労	6	5	6	4	1
	使	12	6	3	5	9
	計	18	11	9	9	10
計	労	10	8	9	9	1
	使	18	14	17	10	16
	計	28	22	26	19	17